

まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。

▷ 問い合わせ シティプロモーション係
(☎223・3571)



初めての砂像づくり！

7月5日 山鹿公民館講座 砂像づくり体験

山鹿公民館で砂像づくり体験が行われました。講師は、芦屋町砂像連盟の藤村 高志さん。参加者は各自好きなキャラクターなどを彫りました。ストローを使って息を吹きかけながら砂を飛ばすなど、細かい部分までこだわっていました。初めて砂像を彫った参加者は「立体でイメージするのが難しかった」と話していました。



プロレス一筋 30年のボビナム (ベトナム武道) マスター

7月6日 芦屋町出身プロレスラーが表敬訪問

芦屋町出身のプロレスラー^{ふごふごゆめじ}富豪2夢路（本名：藤崎 忠博）さんが、デビュー 30 周年を記念して貝掛町長を表敬訪問しました。富豪2夢路さんは、平成8年にデビューし、24 カ国、全都道府県でリングに上がりました。「自分の才能を九州、全国、世界へどう広められるかを考えていた。芦屋町から世界に行けるのを証明した。芦屋町のこどもたちにも世界で活躍してほしい」と話していました。

無病息災を祈り、町内を練り歩きます

7月11日、12日 祇園山笠

7月11日、12日は、35℃を超える猛暑の中、人々の無病息災・家内安全などを願い、芦屋祇園山笠と山鹿^{だし}祇園山笠の山車が太鼓や鐘の音を響かせながら、町内を練り歩きました。祇園山笠は、大正時代から続く芦屋町の伝統行事です。沿道からの声援を受け、こどもも大人も、暑さに負けず、山車をひいていました。また、夜には電飾山笠が商店街をかきまわり、商売繁盛を祈願していました。





災害時に命を守るために

7月11日 災害ボランティア養成講座

町民会館で災害ボランティア養成講座が行われました。災害時に命を守るため、日頃の備えや自助・共助の大切さを講話を通じて学びました。ハザードマップで自分の住んでいる地域の特性を知り、早めに安全な場所に避難することが重要です。参加者は避難所を作るカードゲームを通じて避難者目線で支えあいの大切さを学びました。

図書館員ってどんなお仕事？

7月25日 芦屋町図書館 こども図書館員

夏休みを利用して図書館の仕事を体験する「こども図書館員」に、町内小中学生6人がチャレンジしました。透明なフィルムで本をコーティングする装備を行った後、3グループに分かれてカウンター業務、返却本の配架などを体験しました。参加者は「本の装備は、フィルムと本がずれて難しかったけど、完成したらうれしかった。カウンター業務は、貸出と返却があって大変だったけど楽しかった」と話していました。



夜空に大輪の花が咲き乱れました

7月25日 あしや花火大会

大正時代から続く伝統的な花火大会が開催され、約5000発の花火が打ち上げられました。花火が打ちあがり、夏の夜空を彩り始めると、見る人の顔には笑顔の花が咲いていました。会場には屋台が多く連なり、たくさんの人でにぎわっていました。

